

JABEE 事務局ニュース No. 1

2010年3月29日

これから、**JABEE 事務局ニュース**を社員（正会員）、賛助会員、理事、監事、顧問、委員会委員のみなさんに発信します。同じものを JABEE のホームページにも掲載しますが、みなさんから関係者に転送して情報のより広い共有をしていただければ幸いです。

1) 新任の専務理事・事務局長

この2月22日の臨時社員総会、理事会で故福崎弘氏の後任として青島泰之氏が専務理事・事務局長に就任しました。1970年東京大学土木工学科を卒業、5年間のスイス・ローザンヌ連邦工科大学鋼構造研究室、7年間の日本鋼管、26年間のユネスコ勤務（パリ、ジャカルタ、北京）を経て、昨年11月から JABEE 事務局で働いています。「先輩たちが築かれた JABEE の10年を守り、次の10年へ JABEE を発展させるべく、みなさんといっしょに頑張っていきたいと思います」が抱負です。



2) 財務・企画委員会、広報・啓発委員会の発足

昨年9月10日の理事会で認定事業部門、国際部門に加え、財務・企画部門、広報・啓発部門を作ることが決まりました。今年2月3日の理事会で財務・企画委員会、広報・啓発委員会を発足させ、委員長にそれぞれ有信睦弘副会長、長島昭業務執行理事を選任しました。すでに、第一回の会合を開きました。財務・企画委員会は新規事業の企画、中期的な財務運営を議論します。国際委員会が注目している東南アジア、日中韓の地域での活動がこれからの JABEE のひとつの事業分野になるだろうという認識をしました。広報・啓発委員会では、いままでの JABEE の広報を大きく見直しすることになり、大学向け、産業界向け、大学生向け、高等学校の先生・学生向けなど対象別の広報をしていくことが決まりました。ウェブサイトの大幅なグレードアップも課題です。

3) 国際委員会

国際委員会は、アジアの技術者教育認定団体のネットワーク NABEEA (Network of Accreditation Bodies for Engineering Education in Asia)の中心メンバーとして、途上国団体のワシントン協定加盟のお手伝いをしています。谷垣昌敬委員長は2008年から2010年まで2年半 NABEEA の議長を務めました。日本技術士会、日本工学教育協会の国際委員会委員長が集まり、東南アジア、東アジアの工学系学生、教員、技術者の流動化を見据えて、3団体の情報の共有と共同戦略の構築を議論しました。3団体の覚書を作る方向で

協議しています。

4) 2009 年度認定審議

認定事業部門では、3月20、21日に認定・審査調整委員会を開き、2009年度の新規審査、中間審査、継続審査、変更時審査案件を審議しました。さらに、4月3日に審議し、その結果を4月17日の認定会議に掛けます。5月13日の理事会で承認されると認定プログラムリストを公表し、教育機関には審査結果を報告すると共に、新規に認定したプログラムに認定証を送付します。

5) 情報系プログラム (J-CAC)

ソウル協定加盟にともない、ワシントン協定対応から分離した情報および情報関連分野の説明会を3月1日に行いました。26学科の関係者が出席しました。情報系プログラム (J-CAC) の認定は2010年度から開始し、2010～2011年を移行期間として、2012年頃には完全分離を予定しています。

6) 今後の主要な予定

一般社団法人としての第1回社員総会の開催をはじめとする4月以降の主要な予定が以下の通り決定いたしました。その都度ご案内をして参りますのでよろしくお願いいたします。

2009 年度認定会議 4月17日 (土) 建築会館
第5回通常理事会 5月13日 (木) 建築会館
第1回定時社員総会 6月9日 (水) 学士会館
第6回通常理事会 6月9日 (水) 学士会館 (未定)

以上